

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

\*\*\*\*\*

1 倉光総領事からのメッセージ

カナダの基本法である1982年憲法の第16条には、「英語および仏語はカナダの公用語」との規定がありますが、最新のカナダ統計局の発表によれば、英仏バイリンガルはカナダ全人口の18%にすぎないとのことですが、バイリンガル比率が最も高いケベック(44.9%)を除いた場合、その比率は、9.9%に急落します。仏語優先を州法で定め、1982年憲法は未承認のケベックがカナダにおけるバイリンガリズムの牽引車の役割を果たしている、というのはなんと皮肉なことではありません。

一方のケベックでは、仏語を母語とする人口が、2011年から2016年までの5年間で79.7%から78.4%へと減少しているようです。圧倒的に英語の影響力が強い北米大陸において、仏語および仏文化を維持・継承していくことは、並大抵のことではないでしょう。

1977年のフランス語憲章の採択は多国籍企業の流出を招き、モンリオールをカナダ第一の経済都市の座から陥落させる要因の1つとなりました。経済的な視点からすると疑問が残る政策であったとも言えなくもありませんが、それから40年が経過し、世界がグローバリズムに席捲される今日、英仏二カ国語を自由に操ることができる人材は、世界中で重宝される時代になっていると思います。そう考えると、ケベックの仏語優先政策もあながち悪いものではなかった、ということかもしれません。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

- (1) 8月、9月の休館日のお知らせ  
9月4日(月) Labour Day

3 領事便り

- (1) 平成30年度前期用教科書の無償給与の申込みについて(ご案内)

当館では、管轄地域に在住する義務教育学齢期にある日本人の子女のために、日本の教科書の無償給与を行っています。

平成30年度前期用教科書の申込受付を9月1日(金)から開始します。

日本語補習校や日本語センターなどに通っている子女は、同施設でとりまとめて教科書の申込・給与を

行いますので、当館に申し込む必要はありません。

なお、平成29年度後期用教科書を申し込まれた方は、後期用教科書受領手続後、平成30年度前期用教科書をお申込みください。（平成29年度後期用教科書は、9月初旬に当館に到着予定です。教科書が到着し配布の準備が整いましたら、申し込まれた方にメールで連絡いたします。）

ア 教科書の無償給与対象者の条件：日本国籍を保持する義務教育学齢期の子女

イ 教科書無償給与の申込方法

（ア）子女の在留届が未提出の方は、まず在留届をご提出ください。

（イ）以下の当館ホームページから「教科書申込書」をダウンロードしてください。

教科書申込書（当館ホームページのリンクを貼る。）

（ウ）教科書申込書に必要事項を記入の上、当館領事班教科書係あてに、郵送・FAX・電子メール添付のいずれかの方法で、10月6日（金）（必着）までにお申込みください。

ウ 教科書の受領方法

前期用教科書は例年3月中旬に当館に到着し、教科書を申し込まれた方にメールで連絡いたします。受領は、当館窓口、又は郵送・宅配便での配送が可能（申込者負担）です。

教科書無償給与の申込みに関する詳細は、当館ホームページをご確認ください。

<http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/textbook.html>

教科書無償給与に関するお問合せは、当館領事班教科書係（電話 514-866-3429（代）、E-mail：[receptionist@mt.mofa.go.jp](mailto:receptionist@mt.mofa.go.jp)）までご照会ください。

（2）当館管轄州4都市での領事出張サービスのご案内

当館では、モントリオールから離れた地域にお住まいの皆様のために、領事出張サービスを実施しています。

9月および10月に、当館管轄州4都市（ハリファックス、ケベック市、セント・ジョンズ、フレデリクトン）において、領事出張サービスを実施いたします。（ハリファックスにつきましては当初お知らせした日程が変更になりましたのでご注意ください。）

パスポートや各種証明書の申請・交付、戸籍関係書類の届出、在外選挙人名簿登録申請、その他領事相談等がございましたら、是非この機会をご利用ください。

領事出張サービスの日時、会場は以下のとおりです。

領事出張サービスは予約制となっていますので、ご利用を希望される方はあらかじめ当館領事班までご連絡ください。

領事出張サービスに関する詳細は当館ホームページをご覧ください。

ア ケベック市領事出張サービス（申込締切：9月8日（金））

（ケベック日本語センターのご協力を得て、東部ケベック研修センターで実施します。）

○日時：9月23日（土）10時00分～15時00分

○場所：Centre de formation Eastern Quebec

住所：3005 Rue William-Stuart, Quebec, QC G1W 1V4

ケベック市領事出張サービス

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday\\_QC\\_20170923.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_QC_20170923.html)

イ セント・ジョンズ領事出張サービス（申込締切：9月15日（金））

（ニューファンドランド日本人会のご協力を得て、メモリアル大学で実施します。）

○日時：9月30日（土）10時00分～15時00分

○場所：Memorial University of Newfoundland

Bruneau Centre for Research & Innovation

Beatrice Watts Boardroom（Room IIC-2014）

住所：Elizabeth Ave, St John's, NL A1B 1T5

セント・ジョンズ領事出張サービス

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday\\_NL\\_20170930.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_NL_20170930.html)

ウ フレデリクトン領事出張サービス（申込締切：10月6日（金））

○日時：10月21日（土）10時30分～15時00分

○場所：Fredericton Public Library（Wolastoq Room（地上（RC）階））

住所：12 Carleton Street, Fredericton, NB, E3B 5P4

TEL：506-460-2800

フレデリクトン領事出張サービス

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday\\_NB\\_20171021.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_NB_20171021.html)

エ ハリファックス領事出張サービス（申込締切：10月13日（金））

※ハリファックス領事出張サービスは日程が変更になりました。ご注意ください。※

○日時：10月28日（土）10時00分～15時00分

○場所：Halifax Central Library（RBC Learning Centre（3rd Floor））

住所：5440 Spring Garden Road, Halifax, NS, B3J 1E9

TEL：902-490-5700

ハリファックス領事出張サービス

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday\\_NS\\_20170909.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_NS_20170909.html)

領事出張サービスに関するご照会は、当館領事班にお問合せください。（電話：514-866-3429（代））

E-mail：[consul@mt.mofa.go.jp](mailto:consul@mt.mofa.go.jp)）

#### 4 広報・文化便り

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（[emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp)）までお知らせください。毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

ア ジャパネスク（ハリファックス市）

セント・メアリーズ大学との共催で、日本文化紹介事業を行います。

日時：9月17日（日）

場所：“The Oaks”

923 Robie Street, Halifax

## 入場無料

### 5 日本関連行事等のお知らせ

\*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

\*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

#### (1) 新着情報

#### ア モントリオール国際アニメーション映画祭

日本映画も上映されます。

期間：8月17日（木）～20日（日）

詳細はこちらからご確認ください。

<http://animazefestival.com/schedule-2017/>

#### イ 'Nippon Showa Rock' with TEKE TEKE & friends!

当地音楽家五老海幸氏を含むバンド「TEKE TEKE (テケテケ)」が「POP Montreal International Music Festival」に出演しライブ「ニッポン昭和ロック」を行ないます。

日時：9月13日（水）20時

場所：Divan Orange

4234 Boulevard Saint-Laurent, Montreal

詳細はこちらからご確認ください。

<https://popmontreal.com/en/>

<https://www.facebook.com/events/378253452572849/>

#### ウ 「Gardens of Light (光の庭園)」(植物園入園料がかかります。)

期間：9月8日（金）～10月31日（火）

場所：モントリオール市立植物園日本庭園・中国庭園

4101 rue Sherbrooke Est, Montreal

問合せ先：514-872-0607

詳細はこちらから御確認ください。

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/gardens-of-light>

#### エ 日加協会アクティビティー「Corn Husking Party」

9月8日までの予約が必要です。

日時：9月17日（日）10時半メトロ Sauve 集合

場所：Famille Constantin

1054 Boulevard Arthur-Sauve, Saint-Eustache

会費：会員35ドル、非会員38ドル、子供22ドル

問合せ・予約先：Ken Futamura 514-476-5366 または Alice Bolduc 514-721-0052

(2) 既にお知らせしている情報

ア 展示「Besides, History: Go Hasegawa, Kersten Geers, David Van Severen」

日本人建築家長谷川豪氏を含む共同展示が行なわれます。

期間：5月10日(水)～10月15日(日)

場所：Canadian Centre for Architecture, Main galleries

1920, rue Baile, Montreal

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.cca.qc.ca/en/events/49014/besides-history-go-hasegawa-kersten-geers-david-van-severen>

イ モントリオール市立植物園日本館・日本庭園のイベント (植物園入園料がかかります。)

場所：モントリオール市立植物園日本館・日本庭園

4101 rue Sherbrooke Est, Montreal

問合せ先：514-872-0607

(ア) 屏風展「The Beauty of Space: Alejandro Bertolo's Folding Screens」

期間：5月15日(月)～10月31日(火) 10時～18時

<http://calendrier.espacepurlavie.ca/the-beauty-of-space-alejandro-bertolos-folding-screens-742233>

(イ) ガイド付き茶庭ツアー

期間：5月20日(土)～9月4日(月)

毎土曜・日曜：11時～16時(所要15～20分)

<http://calendrier.espacepurlavie.ca/guided-tours-of-the-tea-garden-766847>

(ウ) 裏千家淡交会モントリオール支部による茶道デモンストレーション

(別途料金がかかります。)

期間：6月24日(土)～9月2日(土) 毎土曜

毎土曜：13時半及び15時(所要45分)

<http://calendrier.espacepurlavie.ca/tea-ceremony-766912>

(エ) 折り紙ワークショップ

期間：6月24日(土)～9月2日(土)

毎土曜：14時～16時(所要5～15分)

<http://calendrier.espacepurlavie.ca/origami-767107>

ウ 折り紙展「L'origami sous tous ses plis」及び折り紙アトリエ

展示期間：6月20日(火)～12月17日(金)

折り紙アトリエ：6月24日～8月26日 毎土曜、14時～16時

及び9月3日～12月17日 毎日曜、14時～16時

場所：Villa Bagatelle

1563, chemin Saint-Louis, Quebec

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.maisonsdupatrimoine.com/fr/activites/animation/2017-06-24/ateliers-dorigami.html>

期間中、同会場にて茶道裏千家淡交会ケベック協会による茶道デモンストレーションとアトリエが行なわれます。

日時：8月20日（日）14時及び9月3日（日）14時

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.maisonsdupatrimoine.com/fr/activites/animation/2017-08-20/ceremonie-de-the-dans-les-jardins.html>

## エ MUTEK

国際電子・デジタル音楽祭です。日本人アーティストも出演します。

期間：8月22日（火）～27日（日）

詳細はこちらからご確認ください。 <http://www.mutek.org/en>

## 6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

7月のケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

### ●政治

#### (1) QC州

- ・13日、ケベック州出身のジュリー・ペイエット氏が次期カナダ総督に任命されることが発表。
- ・13日、ケベック州閣議において、次期ケベック州在日事務所代表にルーシー・トランブレイ氏を任命することを決定。同氏は本年9月18日に着任する予定。
- ・16日、ケベック州サン・タポリネール市で進められていた、同地域で初めてとなるムスリム墓地開設の是非が住民投票に付され、僅差で反対票が勝利。
- ・21日、サン＝ピエール・ケベック州国際関係・仏語圏大臣は、アモン＝タノー・コートジボワール外務大臣との間で、ケベック州在アビジャン事務所開設に係る協定に署名。新代表はシアシア・モレル氏 (Mr. Siasia Morel) となる予定 (同氏はかつて同省において日本担当参事官を務めた経歴がある。)
- ・24日、ドゴール仏大統領による「自由ケベック万歳！」スピーチの50周年記念。

#### (2) NL州

- ・5日、NL州政府は、イヌ先住民族代表との間で児童福祉の観点からイヌ先住民族児童の社会的状態に関する調査を実施する旨の覚書を締結。同先住民族児童の自殺や麻薬中毒等が社会問題化していることを受けての措置。
- ・31日、ベネット同州前財務大臣の辞任を受けた内閣改造が実施。後任の財務大臣にはトム・オズボーン前州議会議長が就任。

#### (3) NS州

- ・11日～12日にかけて、姉妹都市協定締結35周年を祝い工藤函館市長を団長とする同市ミッションがハリファックス市を訪問。

### ●経済

#### (1) QC州

・ 5日、ケベック州政府はゼロ・エミッション車の販売に係る規制法案を発表。軽量自動車の販売台数等に応じ、各自動車メーカーに年毎のゼロ・エミッション車の販売ノルマを設定するもの。ケベック州政府によれば、2020年までのケベック州への10万台のゼロ・エミッション車導入計画は達成可能との見通し。

・ 13日、ケベック州政府は、NAFTA見直しに係るケベック州首席交渉官にレイモンド・バシャンド (Mr. Raymond Bachand) 元ケベック州財務大臣を任命することを決定。

・ 17日、チャンピオン社が保有するケベック州北部ブルーム湖鉄鉱山再開計画に、ケベック州政府が最大5、270万加ドルの資金注入を行う方向と発表。同鉱山再開計画に対しては、ケベック預金・投資金庫 (CDPQ: Caisse de depot et placement du Quebec) 及び Sprott Resource Lending 社が計2、300万加ドルの融資を行うことを決定している。双日も子会社の Quebec Iron Ore Inc. を通じて2、000万加ドルの投資を行っており、同鉱山再開後、毎年最大300万トンの鉄鉱石の購入を行う予定となっている。

・ 19日、ケベック州とニューファンドランド・ラブラドール州は、州道138号線延伸計画を含む両州に跨がる共同プロジェクト実施に向けた交渉を行う旨発表。

・ 26日、米フォーチュン誌がモントリオールのAI産業に関する記事を掲載。

・ 28日、ケベック州政府は、アンチコスティ島 (Anticosti) を、石油やガス掘削からの保護区域とする旨発表。

## (2) NL州

・ 1日、フレーバータバコの州内販売禁止法が施行。

・ 17日、スタンダード&プアーズ社はNL州の長期信用格付けをAに、短期信用格付けをA-1にそれぞれ格上げ。

## (3) NB州

・ 12日、ギャラン州首相は米国を訪問し、針葉樹製材問題に関しロス米国商務長官と会談。

---

### [在モントリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。 [emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp)

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止(又は登録解除)」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、[emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp) まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モントリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更/削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

### ○参考ホームページ

首相官邸ホームページ ( [www.kantei.go.jp](http://www.kantei.go.jp) )

外務省ホームページ ( [www.mofa.go.jp/mofaj/](http://www.mofa.go.jp/mofaj/) )

在カナダ大使館ホームページ( [www.ca.emb-japan.go.jp](http://www.ca.emb-japan.go.jp) )

当館ホームページ ( [http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html) )

当館 Facebook ( [www.facebook.com/JapanConsMontreal](http://www.facebook.com/JapanConsMontreal) )

○発行：在モンリオール日本国総領事館

(Consulate General of Japan in Montreal)

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada)

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当

( [emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp) ) まで御相談ください。

